

地域女性活躍推進交付金実績報告書(都道府県分) 個別事業

都道府県名: 熊本県

事業番号	1
1. 個別事業名	女性の社会参画加速化会議
2. 実施期間	交付決定の日 ~ 令和4年3月31日
3. 総事業費	2,775,332円
4. 事業内容	<p>1 女性の社会参画加速化会議 (1)加速化会議(本会議) 日時:令和3年12月15日(水)14:00~15:30 場所:ホテル熊本テルサ 概要:①女性活躍サミット「Higo ROCKa Summit2021」の成果報告について ②「熊本県女性の社会参画加速化戦略」目標達成状況及び 関連事業について ③熊本県の取組予定について</p> <p>(2)ワーキング会議(3回) ①日時:令和3年6月9日(水)14:00~15:30 場所:くまもと県民交流館パレア 概要:熊本県女性の社会参画加速化戦略【新】短期目標について 女性活躍サミットについて ②日時:令和3年9月10日(金)14:00~15:30 場所:くまもと県民交流館パレア 概要:熊本県女性の社会参画加速化会議構成団体の今後の取組等について 女性活躍サミットについて ③日時:令和4年3月17日(木)10:00~11:30 場所:くまもと県民交流館パレア 概要:令和4年度の熊本県の取組予定について 女性活躍サミットについて</p> <p>2 企業トップセミナー 日時:令和2年2月4日(金)14:00~16:30 場所:くまもと県民交流館パレア 参加者:120人 概要:①男女共同参画推進事業者表彰 5企業・団体を表彰 ※連携事業として交付金外で実施 ②県内事業者による取組事例の発表 発表企業:(株)丸美屋、くまさんグループ、(株)ヨネザワ、(株)熊防メタル、 (株)えがお ③基調講演 講師:白鷺電気(株) 代表取締役社長 沼田幸弘氏</p> <p>・経済団体、 関係団体な ど官民連携 の考え方及 び具体的な 連携主体・連 携方法</p> <p>「熊本県女性の社会参画加速化会議」において「熊本県女性の社会参画加速戦略」の目標達成に向けた取組の進捗管理や、構成団体間の情報共有に加え、ワーキング会議を開催し、会議構成団体が連携して行う事業の計画、実施を図った。</p>

	<p>・連携地方公共団体及び具体的な連携方法</p>	<p>各種会議・研修等において、本会議の取組みについて、各市町村を対象に理解の促進を図る。特に女性の社会参画加速化宣言については、PR冊子やシンボルマーク等を作成、配布するとともに、宣言企業等について随時情報提供し、市町村及び労働局主催の会議・セミナー等での活用、周知を依頼した。</p> <p>また、セミナー及び交流会の実施にあたっては、幅広い人材から登壇者等を選定するため、各市町村に対し地域で活躍する女性の紹介依頼や、企業へのセミナー周知等の協力依頼を行い、県内のあらゆる地域・分野にその効果を広げるよう努めた。</p> <p>加えて、本交付金事業実施(希望)の市町村と、実施時期や場所、内容等について調整を行い、事業の相乗効果が得られるよう連携を図った。</p>
	<p>・交付金事業間連携、他施策との連携</p>	<p>加速化会議構成団体を中心に、交付金事業はもとより第5次熊本県男女共同参画計画に基づく事業や、他の関連事業について周知を行い、参加を促すとともに、交付金外の事業の参加者等(男女共同参画地域リーダー研修生、男女共同参画推進員等)にも交付金事業を周知し、参加を促した。</p> <p>また、女性の社会参画加速化会議の構成団体の一つであり、キャリアアップ総合支援事業の委託先でもある熊本県経営者協会と連携して、キャリアアップセミナー等の参加者や経営参画塾修了生のネットワーク(KUMADONNA)に女性活躍交流会への参加を働きかけた。</p> <p>加えて、本事業は、庁内の労働部局や子育て担当部局の実施事業と関係が深いことから、企業等へ効果的なアプローチができるよう、これらの担当部署が実施している事業(ブライツ企業認定、よかボス宣言等)との情報共有を行い、参加者(企業)の増加を図った。</p> <p>更に、本事業のうち企業トップセミナーについては、交付金外事業で実施する男女共同参画の推進に取り組んでいる事業所を表彰する男女共同参画推進事業者表彰と併せて実施することにより、更なる波及を図った。</p>
<p>5. 事業効果及び効果検証の概要</p>	<p>・「女性の社会参画加速化戦略」の進捗管理や、新たな短期目標の設定を通じて、本県の女性活躍に関する課題や第5次熊本県男女共同参画計画を踏まえた今後の取り組みの方向性を共有することができた。</p> <p>・企業トップセミナーにおいて、県内先進企業の事例発表等を行ったことにより、女性の育成・登用に関する経営者等の意識改革、誰もが働きやすい職場づくりの機運醸成に繋がった。</p>	
<p>6. 目標達成度及び達成状況に対する評価</p>	<p>事業目標①～⑤の実績値(最新値)は以下のとおりで、いずれも令和7年度末目標値に向けた増加、または達成となった。</p> <p>今後も、オンラインの活用や関係団体等との一層の連携強化、SNSやメディアを活用したPR等の検討、参加しやすい日時の調整等を行うことにより、コロナウイルス感染拡大の状況も踏まえながら、今後の事業にも活かしていきたい。</p> <p>①女性の社会参画加速化宣言または女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画策定を行った事業所・団体等の数:363団体 ②ポジティブアクションに取り組む企業の割合:41.9% ③県内事業所における男性の育児休業取得率:7.0% ④企業トップセミナー参加者数:120人 ⑤セミナーの満足度:トップセミナー89.2%</p>	
<p>7. 今後の課題</p>	<p>企業における女性の活躍推進は、女性の社会参画加速化の中心となるものである。引き続き、女性の社会参画加速化宣言の周知及び実施の働きかけ、経営者の意識改革や女性のスキルアップに向けた事業等の実施について、加速化会議構成団体と連携して取り組んでいく必要がある。また、持続的な発展のためには、労働・経済分野外にいる女性も巻き込んでいくことが不可欠であり、今後は、今年度実施した女性活躍サミット「Higo ROCKa Summit 2021」の成果(情報共有、意欲向上、分野の垣根を超えた繋がり等)を持続、発展させるなどの取組みを行う必要がある。</p>	

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2)本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金実績報告書(都道府県分) 個別事業

都道府県名: 熊本県

事業番号	2
1. 個別事業名	女性のキャリアアップ総合支援事業
2. 実施期間	交付決定の日 ~ 令和4年3月31日
3. 総事業費	3,700,000円
4. 事業内容	<p>1 女性経営参画塾 実施日: 令和3年9月13日(月)、9月27日(月)、10月7日(木)、10月15日(金)、10月22日(金)、10月29日(金)、11月5日(金) 全7回 講師: 木島葉子氏(アフラック生命保険(株)取締役専務執行役員) 小湊真美氏((株)西日本シティ銀行執行役員 広報文化部長) 藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 鶴嶋厚子氏((有)ポラリス・フォーシーズン代表取締役) 池上恭子氏(熊本学園大学商学部教授) 塚本薫氏((株)きらり. コーポレーション代表取締役) 参加者: 役員候補及び役員を目指す女性社員 20人 内容: 女性活躍推進、キャリア形成、管理職の心構え、リーダーシップスキル、コーチング、決算書の読み方、問題解決等の講座</p> <p>2 キャリアアップセミナー(初任・中堅職編) 実施日: 令和3年9月7日(火) 講師: 藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 田木さと子氏(KOKOPRO代表) 参加者: 管理職を目指す女性社員 30人 参加者: 入社1年目~10年目の女性社員 30名 内容: 女性活躍推進、ストレスと向き合う仕事術、キャリアビジョン作成等講座、個別面談</p> <p>3 キャリアアップセミナー(管理職候補編) 実施日: 令和3年11月5日(金)、11月11日(木)、11月19日(金) 講師: 小湊真美氏((株)西日本シティ銀行執行役員 広報文化部長) 藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 山口美澄氏(キャリアプラス代表) 参加者: 管理職を目指す女性社員 30人 内容: 女性活躍推進、キャリア形成、リーダーの心構え、リーダーシップスキル、コミュニケーション、リーダー層が輝く働き方等の講座、個別面談</p> <p>4 女性経営参画塾修了生の会 ①世話人総会 実施日: 令和3年7月21日(水) 講師: 藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 参加者: 21人 内容: 女性経営参画塾修了生(名称: KUMADONNA)による研修、交流 ②同期会 実施日: 令和3年8月~9月 全7回 講師: 藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 参加者: 42人 内容: 女性経営参画塾修了生の第1期生~7期生ごとによる交流 ③勉強会 実施日: 令和4年1月26日(水) 講師: 藤原千晶氏((株)ワークライフシナジー研究所代表取締役) 参加者: 22人 内容: 女性経営参画塾修了生による合同勉強会</p>

	<p>・経済団体、関係団体など官民連携の考え方及び具体的な連携主体・連携方法</p>	<p>熊本県女性の社会参画加速化会議の参加団体と取組内容の検証、課題の整理等を行うとともに、各講座の案内を行い、構成団体傘下の県内企業等への周知を依頼した。</p> <p>また、会議参加団体の一つである熊本県経営者協会には女性経営参画塾、ネットワーク促進、キャリアアップセミナーに関して業務委託を行い、共同で事業を展開した。</p>
	<p>・連携地方公共団体及び具体的な連携方法</p>	<p>各種セミナーの実施にあたっては、各市町村に企業への周知等の協力依頼を行い、県内のあらゆる地域、分野にその効果を広げるよう努めた。</p> <p>加えて、本交付金事業実施(希望)の市町村と、実施時期や場所、内容等について調整を行い、事業の相乗効果が得られるよう連携を図った。</p>
	<p>・交付金事業間連携、他施策との連携</p>	<p>交付金事業はもとより第5次熊本県男女共同参画計画に基づく事業や、他の関連事業についての周知を加速化会議構成団体に行い、参加を促した。</p> <p>また、各セミナーへの参加者については、女性経営参画塾修了生のネットワーク(KUMADONNA)を活用し、修了生の所属企業社員に対して事業の周知を行った。</p> <p>加えて、本事業は、庁内の労働部局や子育て担当部局の実施事業と関係が深いことから、企業等へ効果的なアプローチができるよう、これらの部署が独自に実施している事業(ブライト企業認定、よかボス宣言等)との情報共有を行い、参加者(企業)の増加を図った。</p>
<p>5. 事業効果及び効果検証の概要</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各段階に応じた講座を行ったことにより、今後キャリアアップをめざすうえで必要な心得やスキルの習得及びキャリア意識の形成等に繋がった。 ・各社内だけでは情報やロールモデルに限られる中、異業種交流を行ったことにより、経営層を目指す女性同士の繋がりが生まれ、モチベーションの維持、向上に繋がった。 ・オンラインによる講座を活用したことにより、県内各地どこからでも受講できるようになり、熊本市中心部以外の受講生も参加しやすくなった。 	
<p>6. 目標達成度及び達成状況に対する評価</p>	<p>事業目標①～⑤の実績値(最新値)は以下のとおりで、すべての項目で目標を達成することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①女性経営参画塾修了生による女性ネットワークへの参加者数:165人 ②県内事業所における管理職(係長相当職以上)に占める女性の割合:25.7% ③女性経営参画塾参加者数:20人 ④キャリアアップセミナー(管理職編)参加者数:30人 ⑤キャリアアップセミナー(初任・中堅職編)参加者数:30人 ⑥各セミナー満足度:キャリアアップセミナー(初任・中堅職編):93.4% <li style="padding-left: 20px;">キャリアアップセミナー(管理職編):96.3% 	
<p>7. 今後の課題</p>	<p>企業での女性活躍の推進のため、更に多くの女性のキャリア意識の向上を図るとともに、モチベーションの維持と更なる向上のため、修了生の横のつながりを維持・拡大していく必要がある。</p>	

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2)本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。

地域女性活躍推進交付金実績報告書(都道府県分) 個別事業

都道府県名: 熊本県

事業番号	1
1. 個別事業名	女性の孤独・孤立に対する熊本型寄り添い支援事業
2. 実施期間	交付決定の日 ~ 令和4年3月31日
3. 総事業費	11,744,920円
	<p>・コロナ禍で困窮し孤独や孤立状態にある女性や女兒に対し寄り添って悩みを聴き、様々な支援を周知し、必要な支援に繋げていく相談会を関係機関と連携して県内で実施。併せて、コロナ・災害時に弱い立場にある女性を支援する団体の育成・ネットワークの強化に繋げる。</p> <p>1 地域別相談会の開催</p> <p>(1) 第1回くまもとWOMEN'S Café 日時: 令和3年10月31日(日) 10:00~16:00 場所: くまもと県民交流館 バレア9・10階 参加者: 145名(うち相談は36名) 概要: 一般相談、ひとり親家庭相談、弁護士相談、臨床心理士相談を実施。 キャリア支援、求人票公開を実施。 ワークショップ(フラワーアレンジメント、アロマハンドトリートメント等)を実施。</p> <p>(2) 第2回くまもとWOMEN'S Café 日時: 令和3年11月20日(土) 10:00~16:00 場所: 玉名市民会館 参加者: 120名(うち相談は54名) 概要: 一般相談、ひとり親家庭相談、弁護士相談、臨床心理士相談を実施。 転職・就職支援、お仕事相談、求人検索などを実施。 ワークショップ(キッズコーナー、アロマハンドマッサージ等)を実施。</p> <p>(3) 第3回くまもとWOMEN'S Café 日時: 令和3年12月11日(土) 10:00~16:00 場所: 桜十字ホールやつしろ 参加者: 170名(うち相談は82名) 概要: 一般相談、ひとり親家庭相談、弁護士相談、臨床心理士相談を実施。 転職・就職支援、お仕事相談、求人検索などを実施。 ワークショップ(イ草リースのWS、アロマカードセラピー等)を実施。</p>

4. 事業内容	<p>(4) オンライン相談会 日時:令和4年1月22日(土) 10:00~16:00 場所:オンライン(Zoom) 参加者:3名 概要:ひとり親家庭相談、弁護士相談、臨床心理士相談を実施。 ※第4回くまもとWOMEN'S Caféはコロナ感染拡大により中止。</p> <p>2 ソーシャルリースプロジェクト 応募:8団体(うち6団体を採択) 審査会:書類審査 令和3年11月22日(月) 10:00~12:00 面接審査 令和3年11月24日(水) 9:30~12:00 審査員:熊本県男女参画・協働推進課、熊本子ども・女性支援ネット 採択団体:①スーパーウーマンプロジェクト ②ミモザ塾 ③シンママ熊本応援団 ④ダブルケア熊本 ⑤子育て応援大きな木 ⑥子どもキッチンブルービー</p> <p>3 相談窓口カードの配布・設置 相談会を開催(予定)した4エリアに合わせ、相談窓口カードを4種類作成。 配布先:相談会を開催した4市 各1,000部 その他の41市町村 各200部 金融機関 2,000部(500部×4種類) 相談会に参加した団体、ソーシャルリースプロジェクト団体に配布。</p>		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="496 943 662 1010">・経済団体、関係団体など</td> <td data-bbox="667 943 1508 1010"></td> </tr> </table>	・経済団体、関係団体など	
・経済団体、関係団体など			
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="496 1016 662 1122">・連携地方公共団体及び具体的な連携</td> <td data-bbox="667 1016 1508 1122"></td> </tr> </table>	・連携地方公共団体及び具体的な連携	
・連携地方公共団体及び具体的な連携			
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="496 1128 662 1272">・交付金事業間連携、他施策との連携</td> <td data-bbox="667 1128 1508 1272">女性活躍推進交付金(活躍推進型)を活用した女性活躍交流会(HiGO ROCKa Summit2021)を11月3日に実施。このイベントを挟む1週間程度を「取組強化週間」とし、様々な女性に関わる取組を団体等と連携して行い、その一環として第1回地域別相談会(県央)を開催した。</td> </tr> </table>	・交付金事業間連携、他施策との連携	女性活躍推進交付金(活躍推進型)を活用した女性活躍交流会(HiGO ROCKa Summit2021)を11月3日に実施。このイベントを挟む1週間程度を「取組強化週間」とし、様々な女性に関わる取組を団体等と連携して行い、その一環として第1回地域別相談会(県央)を開催した。
・交付金事業間連携、他施策との連携	女性活躍推進交付金(活躍推進型)を活用した女性活躍交流会(HiGO ROCKa Summit2021)を11月3日に実施。このイベントを挟む1週間程度を「取組強化週間」とし、様々な女性に関わる取組を団体等と連携して行い、その一環として第1回地域別相談会(県央)を開催した。		
5. 事業効果及び効果検証の概要	<p>・地域別相談会では、相談したい方が気軽に来場できるような温かく明るい雰囲気を作ることで、多くの女性が来場した。生理用品無料配布のほか、無料で参加できるワークショップなど、マルシェのように立ち寄りやすいイベントスタイルの相談会を県内各地で実施することで、支援を必要とする女性にさまざまな支援団体とのつながりや相談機関の提供、相談の機会を提供することができた。</p>		
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	<p>・アウトプットの数値については、全項目とも目標を達成することができた。天草で1月22日に開催を予定していた相談会がコロナの感染拡大により実施できず、3カ所(県央、県北、県南地域)での開催となったが、参加者数は435人と目標を大幅に超えることができた。また、生理用品については、相談会を通じた配布等により、合計でおおよそ2,000個の生理用品を配布することができた。ソーシャルリースプロジェクトの支援団体については、相談会に参加した団体や、その団体を通じてさまざまな団体から応募があり、書類及び面接での審査の結果、6団体を支援することができた。</p>		
7. 今後の課題	<p>・悩みを抱える女性は、ワークショップに参加する中での雑談や、相談員との何気ない会話の中で抱えている悩みを吐露される方が多く、人に相談するほどのことでもない悩みを抱え込んでいる女性が多い印象を受けた。また、どこに相談したら良いかわからないという方も多く見られた。今回の相談会は県内各地で実施し、また気軽に参加しやすい雰囲気の中相談することができたとの意見も多くいただいております。今回の地域別相談会の実施は一定の効果があったと思われる。</p>		

注1)「3. 総事業費」の内容については、別途、単価、員数、日数等が分かる積算資料を添付してください。

注2)本様式はA4で2枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。